

## 第4回親育ち支援地域別連絡会（東部2グループ）令和6年7月29（月）

場所 安芸市役所会議室

テーマ

### 子ども・保護者理解を深めながら、それぞれに合った関わりを見出していこう。 ～実践シートを活用して～

#### 【成果】

- ・事例について多くの質問が出されて、事例を深く読み取ろうとしてくれていた。
- ・協議の中では積極的な発言が多く、参加者が自分の意見や思いを話すことができ、和やかな雰囲気の中で協議できた。
- ・保護者支援の原点に戻る事例で、組織的に子ども理解の大切さを感じられた。

#### 【課題】

- ・「育みたい資質・能力」については、初めての方もいて、そこを捉えることが難しかった。「育みたい資質能力」を確認できないまま事例検討を始めてしまったので、きちんと見極めるためにも全体で説明が必要だった。

#### 参加者の声

- ・交流会で学んだことを自園で生き生きと話す姿から、有意義な研修内容だったと実感できた。
- ・参加者から質問が次々と出され、積極性を感じた。
- ・ファシリテーターとして時間が気になり過ぎて、意見についてじっくりと耳を傾けることができなかった。
- ・「資質、能力」の説明は欠かせない。そのためには15分は必要。研修時間配分を検討する必要がある。
- ・実践シートの中に家庭環境が分かる欄があるとよいのではないか。
- ・考え方が身につけば、目の前の子どもにも当てはめて考えることができるようになる。事例の経験を重ねることが必要。



#### ○第5回親育ち支援地域別交流連絡会

・日時：11月28日（木）  
13：30～16：30

・内容：今年度の振り返り  
交流会の事例のその後 等

安芸市福祉事務所こども係 作成